

## 地域振興推進費事業総括表

提出区分	整理番号	課題区分	事業名	事業概要	事業期間	備考
	2	C 観光	サイクルモードインターナショナル出展事業	北アルプス地域における自転車走行の魅力や環境整備の情報を広く全国へ発信することで、自転車によるアクティビティ観光の推進を加速し、当地域への来訪者の増加を図る。 ・サイクルモードインターナショナルへの出展及び本イベントの来場者に向けた当地域の情報発信	平成30年11月9日～11日	
	3	C 観光	サイクリングモデルコース設定事業	初心者や土地勘のないサイクリストが安心してサイクリングを楽しめるよう、楽しく、安全に走行できるモデルコースを設定し、情報発信する。 モデルコースは著名人(専門家)が監修し、そのことをPR出来るものとする。	平成30年8月～平成31年3月	
	6	C 観光	北アルプス高標高地における野生鳥獣対策事業	管内の中部山岳国立公園、妙高戸隠連山国立公園及びその周辺エリアでの野生鳥獣の目撃情報が寄せられているため、生息状況や被害実態を把握し、防除対策の検討を行う。	平成30年6月～31年3月	
	7	C 移住	北アルプス地域「つながり人口創出」事業	北アルプス地域の自然環境や暮らしなどに関心のある者と、地域や地域の人々を繋ぐことにより、地域に関わる人々(つながり人口)を創出し、新たな地域の担い手や将来的な移住者の増加に資するため、都市部でのつながり人口創出イベント(一次会)と北アルプス地域でのイベント(二次会)を開催する。	H30年9月～平成31年1月	
	8	C 移住	ウィキペディアタウン開催事業	若者が地域を学び地域への愛着を深める機会を提供するため、白馬村及び松川村でウィキペディアタウンを開催する。 【白馬村】白馬高校生と地域住民が共同で記事を作成・投稿する過程を通して交流を深め、地域への愛着を高めてもらうとともに、メディアリテラシーを学ぶ場として開催する。	平成30年7月14日	
	9	C 移住	地域おこし協力隊北アルプス地域交流・個別相談会	管内の地域おこし協力隊員の任期中の円滑な活動及び任期終了後の地域への定着を図るため、隊員OB・OG等との交流会を設けるとともに、起業や就農等に関する個別相談を開催する。	平成31年3月8日	
	10	C 防災	防災シンポジウム開催事業	神城断層地震等の過去の災害で経験したこと、今後起こり得る地震災害に備え何ができるかを考えることにより、災害の記憶を風化させないこと、住民ひとりひとりの防災力をより向上させることを目的に防災に関するシンポジウムを開催する。	平成30年11月	
	12	A	広葉樹素材生産モデル検証事業	管内の森林面積の66%を占める広葉樹林をビジネスとして成り立つことを目指して設定する「更新伐実施のモデル団地」において、伐採費用や更新費用等を調査する。	平成30年9月～31年1月	

提出区分	整理番号	課題区分	事業名	事業概要	事業期間	備考
	13	A	大北地区森林整備実務者研修事業	大北地区の林業事業体において、森林整備業務執行に必要な知見・技術を養うとともに、コンプライアンス意識を重視し、森林整備業務を正しく理解、執行できる実務者を育成するための研修会を開催する。	平成30年6月～31年3月	
	14	C 観光	北アルプス地域ヘルスツーリズム関連製品開発等推進事業	北アルプス地域で取り組まれているヘルスツーリズムの普及促進につながる健康関連製品の開発・改良プロジェクトを当地域一体で推進し、地域資源を活用した農工商連携型産業の集積形成を図る。 ①北アルプス地域ヘルスツーリズム関連製品開発等推進協議会の設置、運営 ②製品開発等推進プロジェクトチームの設置、運営	平成30年6月～平成31年3月	
	15	C 観光	北アルプス北部山域イメージアップ事業	北アルプス北部山域のイメージアップを図るため、登山者用のマナーカードを作成・配布し、登山者のマナー向上に取り組む。 また、カードは外国人対応の多言語表記（日本語、英語）及びピクトグラム表示とする。	平成30年7月～11月	
	16	B	生活習慣病予防対策推進事業	運動効果の高いポールウォーキングを活用して運動習慣の定着を図るとともに野菜摂取量の増加を図るため食育フォーラム等のイベントに併せて啓発を行う。	平成30年7月～平成31年3月	
	17	A	酒米プロジェクトで醸造された日本酒のPR事業	「酒蔵ニーズに応える大北産高品質酒米プロジェクト」の取り組みにより完成した日本酒について、管内で開催されるイベントを活用して一般消費者にPRすることにより、大北地域の魅力の向上を図る。 ○管内で開催されるイベントでのPR活動（2回） ・パネル展示及びスライドショー ・酒米プロジェクトの取り組みにより完成した日本酒の試飲 ・試飲によるアンケート調査	平成30年7月～12月	
	18	A	北アルプス地域におけるがん対策推進のための講演会開催事業	がんと向き合う週間の期間中にあづみ病院祭が開催されることから、地域住民や医療関係者に対してあづみ病院のがん指定病院への取組の周知と、がん予防・がん検診の理解を深めてもらうための講演会をあづみ病院と共催で開催する。	平成30年7月～10月	
	19	C 移住	北アルプス連携自立圏と連携した「北アルプス地域で暮らし・働く」魅力発信事業	県外在住の移住希望者をターゲットに北アルプス山麓地域での暮らし、働くことの魅力をアピールするパンフレットを作成し、移住セミナー等で活用することにより本地域への移住を推進する。 また、県大阪観光情報センター移住推進員の管内5市町村での視察を行い、関西県への移住施策の推進を図る。	平成30年9月～平成31年3月	

提出区分	整理番号	課題区分	事業名	事業概要	事業期間	備考
	20	C 観光	北アルプス山麓観光大学開催事業	<p>全国の観光地が、国内だけでなくインバウンドを含めた観光誘客にしのぎを削る中、世界に通用する魅力ある観光地域づくりを進めることを目的に、北アルプス山麓観光大学を開催。</p> <p>最新の観光事情に精通した方々を講師として招き、講演会やパネルディスカッションを行うことにより、地域の観光を担う関係者のスキルアップの機会とする。</p>	平成30年9月28日	
	21	A	大北地域の快適な住まいを考えるセミナー開催事業	<p>大北地域の冬季の寒い屋内環境は、ヒートショックによる高血圧、心疾患などの健康被害が懸念されるため、部屋と廊下などの温度差が低く、省エネ性能に優れた住まいを普及するためセミナーを開催。</p>	平成30年10月	
	22	C 移住	シニアの居場所づくり支援事業	<p>高齢者が身近な地域で「人とのつながり」を実感できる居場所づくりを促進するため、居場所づくりを始めようとする人など、担い手の養成講座(研修)を開催する。</p> <p>シニアの居場所担い手養成講座(2回講座)</p> <p>①身近な地域のまち歩き&amp;ワークショップ ②管外の居場所視察&amp;既に居場所を運営者との交流会</p>	平成30年9月～平成31年3月	
	23	C 移住	農業と観光業の雇用のマッチング実態調査事業	<p>季節間の業務量変動が大きいことから「通年雇用が困難な「農業」と「冬季観光業」において、安定的に雇用を確保するための施策を検討するため、北アルプス地域の事業者及び就業者へアンケート調査を実施・分析することで、複数の雇用を組み合わせたモデルパターンの整理・提案を目指す。</p>	平成31年1月～3月	
	24	C 観光	信州花フェスタ2019 都市緑化活動PR事業	<p>平成31年春、長野県松本平広域公園をメイン会場、大町市含め中信4市をサテライト会場として全国都市緑化信州フェアが開催される。このイベントに来訪する観光客に、河川愛護活動により整備された河川公園の情報を提供することで、信濃大町サテライト会場の周遊を促進するとともに、地域住民に広く都市緑化(道路・河川愛護)活動の取り組みを紹介し活動への関心を高める。</p>	平成31年1月～3月	
	25	C 観光	北アルプス地域観光戦略会議	<p>北アルプス地域としての「稼ぐ」観光地域づくりに向けた方向性や具体的な取組、方法等について明確にし、地域振興局と市町村や観光団体、観光事業者の協働により推進していくため、実践的な研究の機会として「北アルプス地域観光戦略会議」を開催する。</p>	平成31年1月	

提出区分	整理番号	課題区分	事業名	事業概要	事業期間	備考
	26	C 観光	信州花フェスタ2019北アルプス地域プロモーション事業	<p>信州花フェスタ2019サブ会場、サテライト会場を抱える北アルプス地域ならではの積極的なプロモーションとして、大町市伝統工芸品「松崎和紙」製しおりを作成し、啓発資材として活用する。</p> <p>また、県外でのプロモーション活動として、JR金沢駅での新潟県と長野県の合同観光誘客キャンペーン時に信州花フェスタ2019のPRを展開する。</p>	平成31年3月	
	27	C 移住	北アルプス地域「農ある暮らし」推進事業	<p>JA大北農産物直売所を「農ある暮らしサポート直売所」とし、農ある暮らしを求める移住(希望)者や地域住民に対し、栽培技術等に関する相談やアドバイスを行う。</p> <p>また、北アルプス地域の移住・観光情報を提供するコーナーを設けて、地域の情報発信拠点としても活用する。</p> <p>平成31年4月1日実施に向け、広報や必要な物品の購入を行う。</p>	平成31年3月	